



白河地域

# 医療・福祉かわら版

<第12号> 2016年 3月

発行：白河医師会

医療・福祉情報センター

～住み慣れた地域で、安心して過ごしたい～

## 情報センターよりお知らせ

「白河医師会 医療・福祉情報センター」事業は本年3月末日で終了します  
平成28年4月より

### 「白河地域 在宅医療拠点センター」

として運営開始！！

白河医師会医療・福祉情報センター事業は、福島県の事業として平成25年度から3年間継続して活動してきましたが28年3月末日を以って終了する事になりました。

関係各位には、この間大変お世話になりました。ご理解、ご協力を頂き、改めて感謝申し上げます。

本年4月1日からは、白河市町村（白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村）より白河医師会が引き続き“在宅医療・在宅介護の推進事業”を受託することになりました。

超高齢化社会を見据えた医療と介護の在り方を、地域の医療、介護関係者の皆さんと一緒に考えて考え、行動し、「高齢者が安心して暮らせる地域」をつくるべく活動をしていきます。

名称も「白河地域 在宅医療拠点センター」として、行政や医療・介護関係者の連携強化。医療・介護に携わる関係者に対する講演会、研修会開催も計画し、一般住民に対する啓発として在宅医療・介護についての講演会の開催や医師などを講師にしての出前講座の開催なども予定しています。超高齢化社会に対応できる白河地域の在宅医療・介護の体制構築を目指し、活動していきますので一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

〒961-0908

白河市大手町3-8 レジデンス楽市1 105

白河地域 在宅医療拠点センター

☎ 0248-21-8923 fax 0248-21-9267

相談時間：午前8時30分～午後5時15分

（土・日曜 祭休日除く）

## ◇ 28年度活動 基本方針 ◇

（下記8項目を軸にし、地域実情に合わせた事業を実施）

- I 【地域医療・介護のサービス資源の把握】
- II 【地域医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討】
- III 【切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進】
- IV 【医療・介護関係者の情報共有の支援】
- V 【医療・介護に関する相談支援】
- VI 【医療・介護関係者への研修】
- VII 【地域住民への普及啓発】
- VIII 【在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携】



## ◇ 拠点センター担当相談医 ◇

当センターの相談担当医が2月26日の拠点センター担当

医検討会で下記のように決定。（<sup>ひとつきごと</sup>一月毎の交代制）

平成28年

4月担当	くにい増見クリニック	院長	国井正剛
5月	ニューロクリニック	院長	佐藤 健
6月	吉田外科	院長	吉田瑞穂
7月	つかはら内科クリニック	院長	東原康文
8月	かねこクリニック	院長	金子大成
9月	泉崎南東北診療所	所長	小林利男
10月	小針医院	院長	小針俊行
11月	緑ヶ丘さくら診療所	院長	大平博三
12月	関 医院	院長	関 元行

平成29年

1月担当	らくらく医院	院長	鈴木高穂
2月	渡部医院	院長	渡部恭行
3月	鈴木ホームクリニック	院長	鈴木茂毅

\* 白河在宅支援診療所 穂積彰一院長は総合相談医として、引き続き当センター事業の推進を担う



## 28年度在宅医療拠点センタースタッフ紹介

看護職	ありがけいこ 有賀啓子	はっとりゆきこ 服部幸子	ふしたま 藤田真千子
事務職	いがらしさちこ 五十嵐佐知子	みうら 三浦 徹	ふるや 降矢 ますみ 栞美
医療ソーシャルワーカー	つむらや 円谷 義盛	(7月1日より就労・常勤)	